

世代別・職業別タウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ：農業振興について』 平成 27 年 3 月 27 日（金） 16：00～

☆	意見の内容	対応可能性と 対応時期	対応策または 不可能な理由等	担当課
1	認定農業者へ今までどおりの支援をしていただくとともに、国・県に機械や施設等の整備補助があるので松山市にも手厚く支援をしてほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、認定農業者や新規就農者が取り組みやすい内容となっている「次代につながる果樹産地生産力向上支援事業」を平成 27 年度も引き続き実施し、栽培施設整備の導入支援を行っていきます。</p> <p>また国・県も認定農業者や新規就農者向けの支援事業を行っていますので、これらの制度の活用についても、あわせて農林水産課までご相談ください。</p>	農林水産課 高木 衆 948-6568
2	青年就農給付金の給付条件にある自立経営とか年齢制限により支給されない方へ、農協独自に担い手支援資金の制度を創設したので松山市にも支援をお願いしたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>松山市農業協同組合が取り組まれる「農業担い手育成支援資金」については、実施初年度ということですので、松山市も制度の周知等できる限り協力したいと考えています。</p> <p>また、松山市では国の「青年就農給付金」の活用を積極的に推進しており、松山市農業協同組合が今年度から開始する新たな制度と組み合わせることで、担い手に対してより効果的な支援が行えるものと考えています。</p>	農林水産課 丹生谷 和敬 948-6566
3	J A 研修生の就農開始園地として、耕作放棄地以外で老木園の改植および品種の更新を J A が行う場合、就農者の負担軽減のために苗木や資材に対するの助成をお願いしたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>平成 27 年度に、えひめ中央農業協同組合の研修生を経て就農する方が、松山市の「次代につながる果樹産地生産力向上支援事業」を活用してハウス整備を行う予定です。また苗木については、農業指導センターが、松山市優良種苗供給事務取扱要綱に従って、生産者に優良種苗の供給を実施しています。</p> <p>松山市では、平成 27 年度から新たに実施する「多様な</p>	農林水産課 丹生谷 和敬 948-6566 高木 衆 948-6568 柴 竜也 976-1199

			担い手育成支援事業」と、国の耕作放棄地対策事業を活用して、就農者支援を実施していきますので、老木園の改植等を助成対象とすることについては、事業の実施状況を検証する中で検討していきたいと考えています。	
4	まつやま農林水産物ブランドの松山長なすは、栽培技術が必要で、生産者によって収穫量や品質に差があることが課題である。自動灌水施肥装置を導入して安定した生産ができるように、装置の設置に補助をお願いしたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>松山市では、平成24年度から26年度まで「松山市地元野菜等産地活性化事業」を実施し、ナスも含めた野菜生産者に対して、ハウス資材や管理機、苗の移植機、収穫機等省力化につながる機材などへの導入支援を行ってきました。</p> <p>今後は、この事業を3年間実施した成果を検証し、野菜全体の栽培資材に対する導入支援の必要性や、「まつやま農林水産物ブランド」の認定品目への支援のあり方など、松山市農業協同組合とも協議しながら検討していきたいと考えています。</p>	農林水産課 山本 敦洋 948-6568
5	紅まどんなや甘平の生産拡大に向けて、施設化整備事業の継続をお願いしたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	平成27年度は、「次代につながる果樹産地生産力向上支援事業」について、紅まどんなや甘平の灌水や防風・防鳥ネット、ハウス（紅まどんなのみ）の整備のための予算を、前年度と比較して4,081万円、率で72%増額し、高品質・安定生産を確保するための支援をより一層推進することとしています。	農林水産課 高木 衆 948-6568
6	耐用年数を過ぎた中古ハウスの移設に助成をお願いしたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能	現在、松山市では、市が推進する農産物に必要な栽培施設として、果樹などの農業用ハウスについて新設整備に対し助成を行っていますが、一部の原材料への補助や既存ハウスの補修、ビニールやネット等の消耗品などの張り替えに対しては、生産者が通常行う維持管理であることから、補助対象としていません。	農林水産課 高木 衆 948-6568

		<input type="checkbox"/> その他	同じように、ハウスの移設費についても補助の対象としていませんが、今回のご要望を受けて、えひめ中央農業協同組合とも協議しながら中古ハウスの移設の助成について検討していきたいと考えています。	
7	ビニールハウスや肥料・農薬の容器など、農家の方が廃プラスチックを廃棄処分する際に農協は4割程度の費用を助成している。行政にも廃棄処分の費用助成をお願いしたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input checked="" type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>松山市農業協同組合・えひめ中央農業協同組合が設置する協議会の取り組みによって、農業用の廃プラスチックについては、適正処理が定着していると考えています。</p> <p>今後は、農家の所得向上にもつながるハウス設備の更新を推進する観点から、両農協の取り組みに協力するかたちでの実施方法等について、前向きに検討したいと考えています。</p>	農林水産課 池内 陽一 948-6561
8	全国の生産量50%を占める宮内伊予柑を維持していくため、園地若返りに対する苗木の助成をお願いしたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>現在、松山市では、伊予柑・温州みかんから有望品種への更新に力を注いでいますが、宮内伊予柑の老木更新の必要性は十分認識しています。</p> <p>そこで、宮内伊予柑の老木更新や産地維持等については、市が伊予柑の改植更新を希望する生産者の個別の相談に応じ、愛媛県の「果樹戦略品種供給力強化事業」を活用する中で、現地の確認や測量等、丁寧に事業実施をサポートし、生産者の事務的負担の軽減に努めています。</p> <p>こうしたことから、今回のご要望の宮内伊予柑の苗木の助成については、今後、検討したいと思います。</p>	農林水産課 高木 衆 948-6568
9	傾斜地の作業軽減のために作業道の整備をお願いしたい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能	かんきつ類の改植と合わせて、園内道整備を進めていた「かんきつ農家品種転換緊急対策事業」は、平成24年度に終了していますが、現在も各農協が窓口となる「果樹経営支援対策事業」や、松山市の「原材料交付事業」などで、採択基準を満たしていれば、原材料を支給していますので、有効に活用していただきたいと考えていま	農林土木課 出海 恭輔 948-6573

		<input type="checkbox"/> その他	す。	
10	キウイフルーツのかいよう病と立ち枯れ病の対策として、耐病性台木「シマサルナシ」の増殖に協力をお願いしたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	農業指導センターでは、現在、施設全体で野菜や柑橘の苗を年間を通して育成していますので、現状を超える苗について対応することは難しい状況ですが、今回のご要望を受けて、他の農作物のように病害虫対策指導等実施可能な方策について、えひめ中央農業協同組合とも協議していきたいと考えています。	農林水産課 高木 衆 948-6568
11	J A松山市では大人を対象に「農業塾」を開催している。今後も継続して実施するために借地料や肥料・苗台などの費用を一部助成してほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	平成 27 年度から松山市が実施する「多様な担い手育成支援事業」の中で、新規就農者向けの技術研修を行う生産者組織に対して、支援を行うことにしています。 松山市農業協同組合が行われている「農業塾」の取り組みについても、この事業の対象となりますので、効果的な活用について検討していただければと思います。	農林水産課 丹生谷 和敬 948-6566
12	食と農の大切さを伝えるため、子ども向けに「あぐりスクール」を開講している。スタッフの J A 職員に子どもの指導に関する知識やテクニックをレクチャーしてくれる方を紹介してほしい。	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	松山市では、地域住民が主体となって、稲作や野菜・みかん栽培などの体験学習を、小学 4 年生から中学生を対象に市内 4 地区で実施しています。お尋ねの件につきましては、できる限り協力させていただきますので、お気軽に地域学習振興課までお問い合わせください。また活動の様子を見学したり、臨時スタッフとして一緒に活動したりすることで、今後の参考にしていただければと考えています。	地域学習振興課 則内 関博 948-6813
13	高齢の農業者は傾斜地での運搬作業等が困難である。作業の効率を図るために、作業道の掘削機導	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中	現在、松山市が実施している事業には、活用できるものはありませんが、今後、えひめ中央農業協同組合が取り込まれる具体的な内容をお伺いしながら、市としてど	農林水産課 池内 陽一 948-6561

	入の費用やオペレーターの人件費への助成をJAと一緒に考えていただきたい。	<input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	のような協力ができるか検討をしていきたいと考えています。	
14	<p>地域住民や観光客を相手にした農産物のイベントを、市と連携してやっていきたい。</p> <p>また、市とJA職員とで担当者会議を開催するなど、一緒になって営農振興や販売促進を進めてほしい。</p>	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input checked="" type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	農業に対する豊かな経験と知識を有している、えひめ中央農業協同組合のスタッフと会合やイベントへの参加を通じて連携を深め、お互いに顔の見える関係を構築する中で、イベントの開催などに一緒に取り組んでいきたいと考えています。	農林水産課 池内 陽一 948-6561
15	イチゴの「紅い雫」を、今後松山市として推進していくのか聞かせてほしい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	<p>県の育成品種「紅い雫」は、平成26年6月に品種登録がされたところで、愛媛県がこれから力を入れて推進して行く品種であることを考えると、非常に魅力的であると考えています。</p> <p>現在、県下で栽培に取り組まれているので、その結果や現場の声などの情報を集め、松山市農業協同組合とも協議させていただきたいと考えています。</p>	農林水産課 山本 敦洋 948-6568
16	「紅い雫」の出荷先は県内と関西の市場がメインである。大田市場でのトップセールスのように、関西でも宣伝等の協力をお願いしたい。	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> 今年度中 <input type="checkbox"/> 次年度以降 <input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> その他	「紅い雫」は愛媛県の育成品種であり、県が主体となって県下で栽培に取り組まれていることから、出荷先等の選定にあたっては安定した供給体制への移行を見極める中で、現場の意見をお聞きしながら、県と協議を行っていききたいと考えています。	農林水産課 池内 陽一 948-6561